

始良市とNTT西日本 鹿児島支店による  
「ICTを活用したまちづくり」に関する連携協定について

鹿児島県 始良市（市長：笹山 義弘）とNTT西日本 鹿児島支店（支店長：末吉 政宏）は、始良市における地方創生の実現に向け、産業・防災・観光・交通・教育・福祉・住民サービス向上の各分野におけるICT（情報通信技術）利活用の連携強化を目的として、ICT連携協定を締結しました。

1. 協定締結に至った背景

始良市においては、「県央の良さを活かした、県内一くらしやすいまちづくり」を基本理念として掲げている「第1次始良市総合計画 後期基本計画」を基本とし、国及び鹿児島県が策定する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を踏まえ、「地域力の強化」・「子育て環境の改善」・「都市計画によるまちづくり」・「農業の生産体制の強化」・「スポーツや文化活動、観光を通じた人口移動の活性化」等の視点から地方創生を推進しております。

一方、NTT西日本は、「社会の抱える課題解決に向けたICTソリューションを提案していく企業」として、これまでに培った知見や先進の技術を活かし、自治体の地域活性化の取り組みを支援しています。

このような背景のもと、ICTを活用した地方創生を推進するために、行政サービスの向上及び地域産業の振興等、地域課題の解決に向け、両者が連携して取り組むことについて合意し、今回のICT連携協定を締結する運びになりました。

2. 締結日

2017年3月28日（火）

3. 連携協力の内容 ※【別紙】参照

主な内容は次のとおりです。

なお、具体的な取り組み内容及び実施方法については、両者で協議のうえ決定します。

- (1) 地域課題のICTによる解決や行政サービス等の向上に関する事項
- (2) ICTの活用による新たな事業創出に向けた技術及びサービスに関する事項
- (3) ICTまちづくり検討時におけるICT技術情報等の提供に関する事項
- (4) その他両者の協議により必要とされる事項

4. 今後の展開

今回のICT連携協定の締結を契機として、公衆無線LAN環境整備等について先行して検討を進めます。公衆無線LANは、国内外の観光客が簡単に観光情報等を入手できるように環境の充実が求められている一方で、防災・減災のための情報の収集や発信など住民の安心・安全につながる有効な手段であることから、より効果的で効率的な事業が展開できるよう検討を行います。

また、市内において中心市街地への一極集中がみられることから、中山間地域における地域コミュニティの維持に向けた活性化対策等も検討を進めてまいります。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先  
○始良市役所企画調企画政策課 宮園、折田  
TEL：0995-66-3107  
○NTT西日本 鹿児島支店  
ビジネス営業部 戸田、加治佐  
TEL：099-227-9566

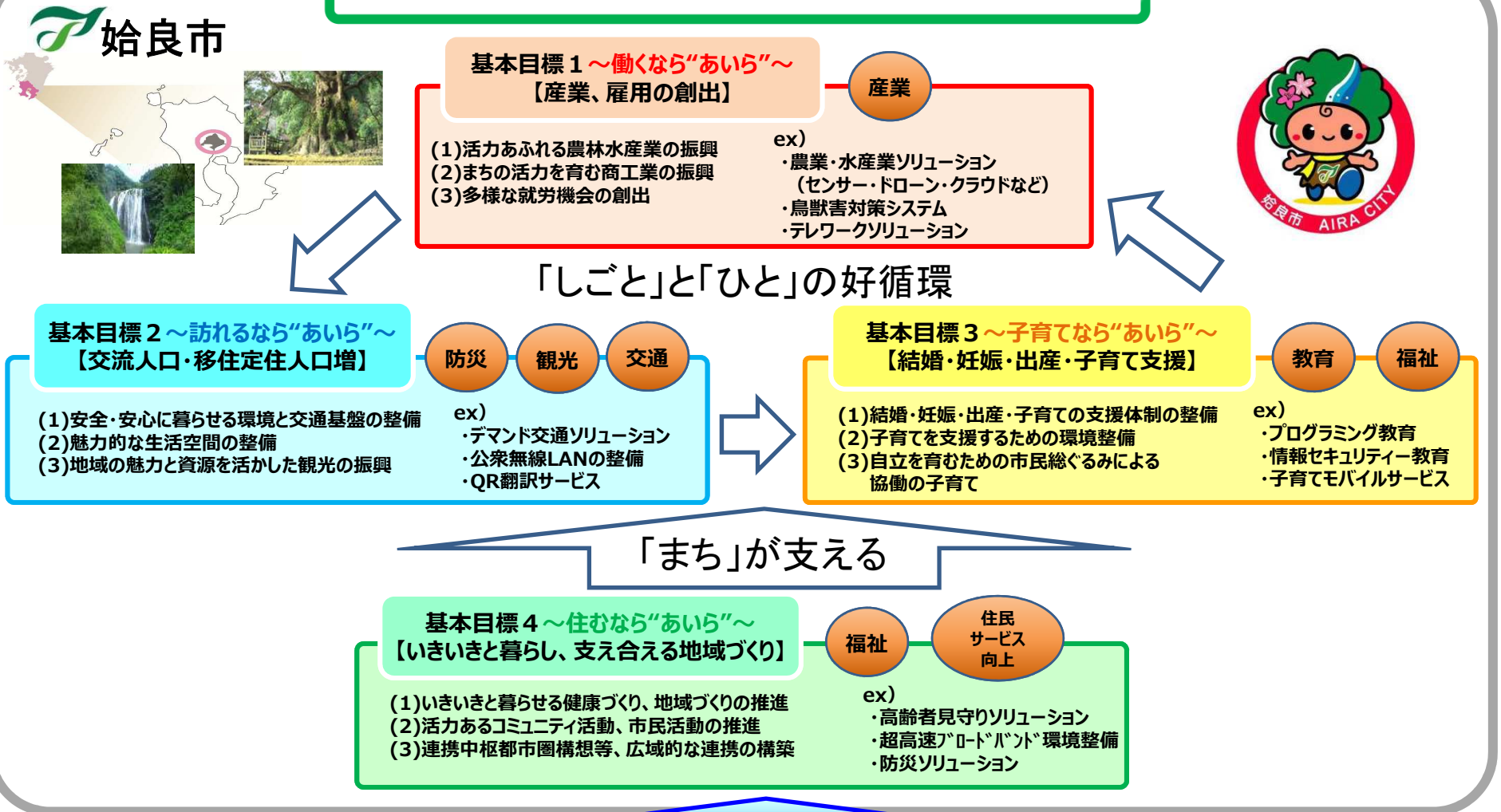
電話番号をお確かめの上、お間違いのないようお願いいたします。

ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表時のものです。  
最新の情報と内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

審査：16-2835-1

# 【別紙】 始良市における地方創生の実現に向けたICT連携協定の取り組みイメージ

## 始良市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進



ICTサービス・技術の提供により  
社会の抱える課題解決に向けたソリューションを提案